

【議案第1号】 平成20年度事業報告

事業・会議名	開催年月日	場所	内容	出席者(人数)
平成20年度 通常総会	H20.5.21	文化デザイナー学院	議案	会員:32名 来賓:6名
			(1)平成19年度事業報告	
			(2)平成19年度収支決算報告	
			(3)会則改正(案)	
			(4)平成20年度活動計画(案)	
			(5)平成20年度予算(案)	
理事会	H20.4.23	茨城県工業技術センター	平成20年度第1回理事会	12名
	7.28	茨城県工業技術センター	第2回理事会	16名
	10.8	茨城県工業技術センター	第3回理事会	13名
	12.5	文化デザイナー学院	第4回理事会	13名
	H21.2.5	茨城県工業技術センター	第5回理事会	15名
	3.6	茨城県工業技術センター	第6回理事会	11名
	3.6	茨城県工業技術センター	新・旧合同理事会	13名
全体事業	H20.7.26	鹿嶋市小山	第3回大人の遠足	会員:17名 ゲスト:24名
	11.7	文化デザイナー学院	倉田稔之と学ぶ会	30名
	11.16	リリー保育福祉専門学校	仕事展	17社
	11.24	水戸市平須町(本多氏畑)	芋煮会	21名
研究会	H20.4.8	茨城県工業技術センター	第9回プロデュース研究会	11名
	5.8	茨城県工業技術センター	第10回プロデュース研究会	12名
	5.9	茶の間	第10回コミュニケーション研究会	
	6.5	茨城県工業技術センター	第11回プロデュース研究会	12名
	6.6	茶の間	第11回コミュニケーション研究会	
	7.3	茨城県工業技術センター	第12回プロデュース研究会	
	7.4	山翠	第12回コミュニケーション研究会	
	8.5	茨城県工業技術センター	第13回プロデュース研究会	11名
	8.8	CAFÉ清ら	第13回コミュニケーション研究会	12名
	9.2	茨城県工業技術センター	第14回プロデュース研究会	12名
	9.5	茶の間	第14回コミュニケーション研究会	13名
	10.3	韓夢伝	第15回コミュニケーション研究会	15名
	10.6	茨城県工業技術センター	第15回プロデュース研究会	11名
	11.7	山翠	第16回コミュニケーション研究会	
	11.10	茨城県工業技術センター	第16回プロデュース研究会	11名
	12.2	茨城県工業技術センター	第17回プロデュース研究会	12名
	12.5	天天	第17回コミュニケーション研究会	7名
	H21.1.13	茨城県工業技術センター	第18回プロデュース研究会	10名

事業・会議名	開催年月日	場所	内容	出席者(人数)
研究会	H21.1.16	地下のしまだ	第18回コミュニケーション研究会	12名
	2.5	茨城県工業技術センター	第19回プロデュース研究会	9名
	2.6	韓夢伝	第19回コミュニケーション研究会	11名
	2.26	茨城県工業技術センター	第20回プロデュース研究会	7名
	3.9	山翠	第20回コミュニケーション研究会	14名
	3.24	茨城県工業技術センター	第21回プロデュース研究会	9名
その他	H20.4.16	IDPC事務局	平成19年度会計監査	石黒・柳下監事
	5.22	茨城県工業技術センター	お菓子プロジェクト会議	
	6.10	茨城県庁	茨城県郷土工芸展 常世の國発表会	倉田会長
	6.25	三の丸ホテル	第25回全国菓子大博覧会感謝状受賞伝達式	倉田会長・和田副会長
	9.25	鉾田市	鉾田市キャラクター類似調査依頼	
	10.27	道の駅だいが	だいが味らんどポップデザイン研究会	山下寛美
	12.5	天天	IDPC忘年会	24名
	H21.1.30	茨城県工業技術センター	役員改選開票	飯村事務局長・河内事務局・平松氏
	2.2	常陸大宮市東部コミュニケーションセンター	奥久慈スイーツは日本一のブランドだ審査会&講演会	講師:佐山理事 審査員:倉田会長 会員:7名
	2.16	IDPC事務局	平成20年度会計監査	石黒・柳下監事
	2.26	茨城県工業技術センター	第1回若手の会(びよ研)	14名
	3.12	文化デザイナー学院	第2回若手の会(びよ研)	12名

紹介事業	依頼者	内容	決定者	参加者(社)
	穀物改良協会	常陸秋そば使用店マークのぼりデザイン	有限会社ブラネツ	9社
	茨城県子ども家庭課	「子育て応援宣言」登録企業シンボルマーク制作	株式会社光和印刷	8社

(1) コミュニケーション研究会活動報告

自然の恵みを堪能する大人の愉しみ

大人の遠足3

7月26日(土)実施。鹿嶋市のブルーベリー農場で手摘みで収穫し味わう。体を動かし汗をかけた後は、バーベキューを堪能。約40名の参加でにぎやかな1日を体験。



◎ブルーベリーを手摘みで収穫。大子のブナ豚肉のバーベキューに舌鼓。

汗をかけた分だけ栄養に、美味しい収穫

畑を作る&芋煮会

11月24日(月/祝日)実施。会員の本多氏の畑をお借りして、5月より、植え付け、施肥、草取りと手塩にかけて栽培してきた里芋で芋煮会を行う。21名の参加。



◎収穫前の最後の草取りの様子。 ◎肌寒い日に身体を温めた「芋煮会」

会員限定、一般非公開で普段の仕事ぶりを床一面に展示

IDPC会員それぞれの仕事展

11月16日(日)リリー保育福祉専門学校体育館で開催。17会員が日頃の仕事ぶりを一同に展示しました。「会合では顔を合わせるけど、この人はどんな仕事をしているのだろう?」「仕事上の相談や情報のやりとりをざっくばらんに行いたい」などの会員の声を受け開催した初めての仕事展は、予想以上の盛り上がり。途中しじみ汁がふるまわれるなど、和気あいあいと会員同士コミュニケーションをとりながら充実の一日を過ごしました。



◎参加者全員で、床一面の作品群と一しよに記念撮影

(2) プロデュース研究会活動報告

ユーザー視点での製品開発にチャレンジ

エアウェーブクッションの開発支援

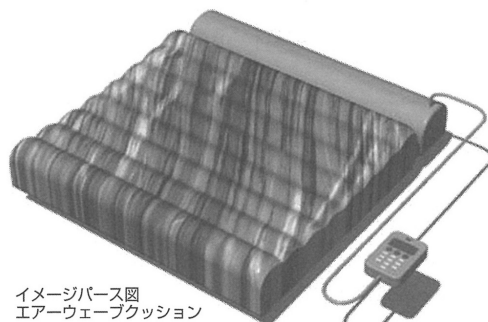
会員の(株)シナノテック(宮入さん)が介護・福祉分野向けに独自開発した褥瘡^{じよくそう}予防の器具。

本研究会では、その試作品を実際に使用したアンケート調査を行い、機能に対する問題提起、デザイン対象の範囲・目的の設定を行いました。

また、販促・広告プランのアイデアなどをメンバーで議論し、製品のイメージパース図を制作。

今後は、県内の研究機関から技術的支援を受けながら、(株)シナノテックを中心に製品化に向けて開発進行します。

※褥瘡(じよくそう)とは、患者が長期にわたり同じ体勢で寝たきり等になった場合、ベッドに面する体の血行が不全となり壊死を起こすものをいう。床ずれとも呼ばれる。



イメージパース図
エアウェーブクッション

日本の農業をいばらきから見直す

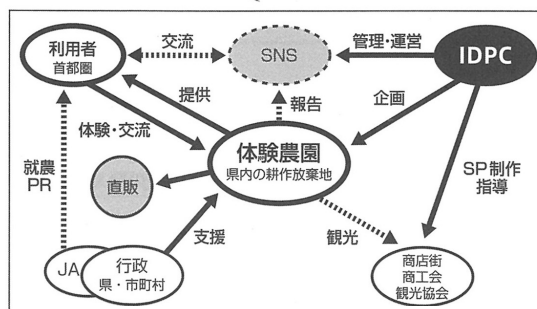
耕作放棄地を活用した体験農園【My農】^{まい}

わが国の食料自給率が約40%の現在、食料自給率向上のため、国や県も本格的に営農推進しています。

本研究会では、本県に人が呼び込める「農業の花形産業であることの意識付け」、家業から産業への転換を促す「新営農アイデア・収入手段の確立」、そしてデザイナー視点での「クリエイティブ新市場の開拓」をテーマに掲げ討論を重ねました。

また、県の農政課や産業技術課の職員各位にご出席頂き、出来上がったMy農の概念図をもとに検討しました。

●My農の概念図



紹介事業
常陸秋そば使用店デザイン ログマーク・のぼり
制作：プラネット

H20.7.16~8.22



紹介事業
「子育て応援宣言」登録企業シンボルマーク
制作：光和印刷

H20.9.26~H21.3.27



紹介事業
「奥久慈スイーツは日本一のブランドだ!」審査会&講演会
講演：佐山理事 審査員：倉田会長 IDPC 参加者：7名

H21.2.2



「いばらきお菓子づくりプロジェクト」

H20.4.18~5.11



プロデュース研究会

H20.4.8~H21.4.23



コミュニケーション研究会

H20.5.8~H21.5.1



「倉田穂之と学ぶ会」
講師：プラネット 倉田穂之

H20.11.7



びよ研 発足

H21.2.26~5.12

